

## 第165回（平成23年度第2回）理事会議事録

財団法人 神奈川県スキー連盟

1. 日 時： 平成23年7月30日（土）15：45～16：45
2. 場 所： 神奈川県社会福祉会館4階第1研修室（横浜市神奈川区沢渡4-2）
3. 出席理事：（会長）河野 太郎  
（副会長）佐藤 嘉彦、山田 九、片 忠夫  
（専務理事）上田 英之  
（常務理事）清水 忠、徳本 進、吉岡 去私  
（理事）金子 理人、国島みどり、青木 文明、本田 衛義、高柴 一彦、  
岡田 良平、小池 光、佐々木生道、森本 珠水、中村 浩人  
黒川 正孝、伊藤 敏光、和田 幸一、吉野 大成  
欠席理事：（常務理事）木村 徳善、  
（理事）大澤 康之
4. 出席監事： 内海 雄三、井上 敏郎
5. 議長選出： 上田 英之専務理事を指名
6. 議事録署名人選出：小池 光理事、吉野 大成理事を選出
7. 書記： 守谷 紀幸広報委員を指名
8. 議 事

議事に先立って山田副会長から開会の挨拶があった。

### 1) 教育本部

#### (1) 報告事項

岡田理事から次の事項について別添資料のとり報告があり、了承された。

#### 【SAK関係】

- ①教育部会7月19日（火）夏季評議員会の対応
- ②SB強化委員会及び企画運営委員会正副委員長会議7月13日（火）新年度強化事業体制
- ③SAKツール作成会議（総務本部）7月1日（金）・7月21日（木）ツール作成等
- ④北海道委員会（総務本部）7月25日（月）新年度北海道行事

#### 【SAJ・南関東ブロック関係】

- ①SAJ評議員会7月23日（土）新年度事業計画及び予算

#### (2) 審議事項

##### ①教育本部スノーボード強化指定選手について（配布資料）

岡田理事より、別添資料のとおりアルペン4名、フリースタイル9名の指定選手の提案がなされ、次の質疑応答の後、承認された。

- ・佐藤副会長：スキーの強化選手選考と時期が異なるのは。
- ・小池理事：選考方法がスキーと異なるので、時期がずれる。
- ・佐藤副会長：新公益法人化で理事会の回数が減るため、こういった審議事項はまとめて提案できるようにお願いしたい。
- ・山田副会長：選手数が多く、新人も多いようだが。
- ・小池理事：1回の大会で選考するので絞ることが難しく、可能性も込めて新人を多く選考した。

②スノーボード強化行事[Bコース]日程変更について

岡田理事より、上記の行事日程を2012年2月18日(土)～19日(日)から3月3日(土)～4日(日)に変更したいとの提案がなされ、承認された。

2) 競技本部

(1) 報告事項

吉岡競技本部長から、次の事項について口頭で報告があり、了承された。

①アルペン部会の開催について

②第63回市町村対抗大会の現地打ち合わせを8月20日(土)白馬五竜スキー場にて予定

(2) 審議事項

①全国中学校体育大会の後援依頼について

吉岡競技本部長より、事後となるが全国中学校体育大会の後援依頼があり、承認したとの提案がなされ、承認された。

3) 総務本部

(1) 報告事項

①慶弔関係 なし

②資金運用状況

金子理事から、別添資料のとおり報告があり、了承された。

③登録状況

本田理事から、別添資料のとおり報告があり、減少数が例年の3桁から2桁の減少に留まったとの報告があり、了承された。

④電子申込委員会

金子理事から、7月21日(木)にデジサーフとの打ち合わせを行い、個人情報の利用にかかる注意書きを説明書に入れることとしたとの報告があり、了承された。

⑤常務会報告について

徳本総務本部長から7月13日に常務会を開催し、市町村対抗スキー競技会及び新公益法人移行関係諸規定検討報告を行ったとの報告があり、了承された。

・常務会報告、7月13日市町村対抗スキー競技会、新公益法人移行関係諸規定検討

⑥県体協「東日本大震災への義援金(その2)の募集」について

徳本総務本部長から、県体協「東日本大震災への義援金(その2)の募集」についての説明があり、これからの行事等で募金していくことで、詳細やり方については総務本部内にて検討することで了承された。

⑦平成23年度理事会の事前資料準備

徳本総務本部長から、理事会開催数の減少に伴い3日前に総務本部あてに資料原紙又はメールにて文書を送っていただき、集約して理事会へ出すようにしたいとの報告があり、了承された。

(2) 審議事項

①平成22年度事業・決算報告

②平成22年度監査報告

上記2事項について上田専務理事から、本日の評議員会で承認されたとして提案がなされ、承認された。

③最初の評議員選定委員の選任について(配布資料参照)

徳本本部長より、新公益法人移行に伴う最初の評議員選定委員会を設置するに当たり、その委員5名を別紙のとおり推薦する旨の提案がなされ、次の質疑応答ののち、承認された。

森本理事：5名の委員の選定経過はどうなっているのか。

上田専務理事：常務会で選任した。各ブロック別に委員を配分するようにした。

森本理事：横浜の佐藤氏の選任について、協会の了解はもらっているか。

片副会長：本人の了解は取ったが、協会の了解は得ていないので、至急協会の了解を得る必要がある。

和田理事：5名の中で、佐藤委員、川村委員は評議員なので、自分を選定することとなるが問題はないか。

徳本総務本部長：朝日税理士法人に確認する。

追記：8月5日確認結果、問題ありません。ただ、当該評議員は決議において、特別利害関係となってしまうので、当該評議員の選任時のみ議決権がありません。（つまり、当該評議員を除いた4人で議決する。）その他は、5人全員で議決することになります。

#### ④評議員候補者の選任について

徳本本部長より、新公益法人移行に伴う、最初の評議員候補者の選任について現行寄付行為上の評議員50名を推薦する旨の提案がなされ、承認された。

#### ⑤最初の評議員選定委員会運営規則について

徳本本部長より、新公益法人移行に伴う、最初の評議員選定委員会運営規則を別紙のとおり提案がなされ、承認された。

#### ⑥最初の評議員選定委員会の開催（8月末開催）

徳本本部長より、新公益法人移行に伴う、最初の評議員選定委員会を8月末日に開催する旨の提案がなされ、承認された。

#### ⑦理事会の開催（9月中旬）

徳本本部長より、新公益法人移行に伴う、規約類の審議・承認が必要となりますので、9月末日に理事会を開催したい旨の提案がなされ、期日を9月28日（水）に設定することで承認された。

#### ⑧県連事業執行について

徳本総務本部長より、理事会の開催回数が減少することにより、理事会から各本部への権限委譲を行っていく。委譲の具体的内容を各本部長の承認後、専務理事・総括常務に報告し、常務会報告を経て次回理事会に報告することとしたいとの提案があり、次の質疑応答の後、承認された。

佐々木理事：各本部で委譲すべき事項の内容が異なると思われるので、総務本部の案を示すだけでなく、各本部の意見を聞く場を設けてほしい。

上田専務理事：理事会で委譲の内容を決定する必要があり、時間的に厳しいが、各本部の意向は尊重したい。

佐々木理事：理事会の回数が減ることで常務会の議論について各理事が知る機会が減ってしまうため、常務会報告をメールで配信してほしい。

金子理事：検討する。

### (3) その他

#### ①県連行事の市協移行について

片副会長から、先般の評議員会における横浜市協会からの意見について、理事会で議論しておく必要があるのではないかとの提案があり、以下の議論がなされた。

・片副会長：次回の教育本部の審議事項で出してほしいが、基本的に提案事項には賛成だが、SAJが規程にあわないと言っていることが問題なのではないか。

・佐藤副会長：教育部会の議論で終わりにせず、理事会の議事録としてきちんと残して行なうてはどうか。

②新公益法人移行について

- ・片副会長：組織移行の手続きは評議員会で報告し承認を得ると後戻りできない状態になる。慎重に手続きを進められたい。
- ・山田副会長：特に最初の評議員選定委員会の手続きはきちんと進めてほしい。

議事の最後に河野会長より長時間にわたる会議、本当にお疲れ様でした。これからもスキーの普及・振興にご協力よろしくお願ひしますとの閉会の挨拶があった。

以上、この議事録が正確であることを証明するため、議事録署名人、下記により署名する。

平成23年 8月 10日

議 長 印

議事録署名人 印

議事録署名人 印